

診療科
血液内科

疾患名
急性骨髄性白血病

レジメ名
キザルチニブ併用寛解導入療法

投与間隔
1コース 4 週間 計 1-2 コース

商品名	一般名	略号	投与量	投与方法	投与時間	投与日									
						day1	day2	day3	day4	day5	day6	day7			
イダマイシン	イダルビシン		12mg/m ²	点滴静注	30分	●	●	●							
キロサイド	シタラビン		100mg/m ²	点滴静注	24時間	●	●	●	●	●	●	●			

備 考(実施手順、使用器具、予測される副作用とその対応、休薬・減量・中止基準、患者への注意事項等)
・化学療法が完了後(8日目)より、キザルチニブ35.4mgを1日1回14日間内服する。 ・強いCYP3A阻害薬を併用する際には、キザルチニブとして17.7mgに減量する。 ・day1-7にグラニセトロン注3mgを使用する。

登録年月日
2024年 6月 日

登録No.
566